



International Center for Spinal Cord Injury
at Kennedy Krieger Institute
Research, Restoration, Recovery.

707 North Broadway
Baltimore, MD 21205
電話: (443) 923-9230
フックス: (443) 923-9215
www.spinalcordrecovery.org

CHRISTOPHER & DANA REE FOUNDATION
PARALYSIS RESOURCE CENTER

636 Morris Turnpike
Suite 3A
Hills NJ 07078
電話: (800) 539-7309
フックス: (973) 912-9433
www.paralysis.org



この命を守るための資料は、長期にわたるリハビリテーションの理士として脊髄損傷者のコミュニティメンバークラスに配属されてきました。自律神経反射異常の合併症による彼の苦しさ、早すぎる死期は、このような人命救助のための情報の重要性を私たちに再認識させてくれました。

重要：医療機関のスタッフに、反射異常の可能性があると、血圧を測定し、座った状態を保ち、原因を特定する必要があります。ご了承ください。

重要：医療機関のスタッフに、反射異常の可能性があると、血圧を測定し、座った状態を保ち、原因を特定する必要があります。ご了承ください。

重要：医療機関のスタッフに、反射異常の可能性があると、血圧を測定し、座った状態を保ち、原因を特定する必要があります。ご了承ください。

重要：医療機関のスタッフに、反射異常の可能性があると、血圧を測定し、座った状態を保ち、原因を特定する必要があります。ご了承ください。

- 背ざめた顔色
 - 冷え
 - 冷や汗
 - 発熱のない悪寒
 - むかき
- 損傷レベルより下**
- トリビリ感
 - 鳥肌
 - 肌紅潮
 - 発汗
 - 鼻つまり
 - 視覚の変化
 - 不安感/懸念/心配
 - スキスキする頭痛
 - 脈(心拍数の上昇)
 - 徐脈(心拍数の低下)または頻脈(心拍数の急激に上昇)
 - 高血圧(最大血圧が平常時より20mmHg以上)
- 損傷レベルより上**
- まっすぐに座る一まっすぐに座るか、頭を90度以上上げた状態にします。
 - 重要：血圧が正常値に戻るまで、座るか頭を90度以上に上げた状態を保ちます。
 - 服を脱ぐかゆるめる 一体を締め付けるものや、体の動きを制限するものを脱ぐかゆるめます。
 - 血圧を測る 基準血圧よりも20mmHg以上高い場合は、5分ごとに血圧を測定します。必ず適切なサイズの血圧パッドを使用してください。
 - 膀胱の状態をチェックする 膀胱を空にします(膀胱にカテーテルを挿入)。留置カテーテルを使用していない場合は、ねじれやつまりがないかを確認します。
 - 腸の状態をチェックする 一麻酔をリーまたは麻酔軟膏を塗って排便します。

重要：医療機関のスタッフに、反射異常の可能性があると、血圧を測定し、座った状態を保ち、原因を特定する必要があります。ご了承ください。

対処法

一般的な兆候・症状

fold

*** 医師の方へ ***
自律神経反射異常(AD)を持つ成人に対しては、以下の処置が推奨されます。

- 患者を垂直(90°)に座らせます。
- 2〜3分おきに血圧を測ります。
- 腹部などを簡単に診察し、膀胱や腸、その他損傷レベルより下の臓器系に、反射異常の原因となりうる膨張がないことを確認します。
- 尿道カテーテルが留置されていない場合は、カテーテルを挿入します。カテーテルが留置されている場合は、器具のねじれ、屈曲、収縮、または閉塞がないことを確認します。
- 最大血圧が150を超える場合、即効性のある降圧剤を短時間投与しながら、反射異常の原因を調査します。
- ニトロペースト—1インチを損傷レベルより上に30分おきに塗布し、血圧が安定したらふき取ります。必要に応じて、再度塗布します。患者が過去24時間以内にPDE5阻害物質(バイアグラ、シリアスなど)を服用した場合は使用を控えます。
- ニフェジピンIR(ニトロペーストが使用できない場合)—1回につき10mgを舌下剤またはそしゃく可能な形で、必要に応じて20〜30分おきに繰り返し投与します。
- IV覚醒薬—ICUで監視下にある患者にのみ投与します。
- 反射異常の症状が発現しなくなった後も、少なくとも2時間おきに症状と血圧を監視します。
- 自律神経反射異常は、発作、卒中、死につながる可能性があります。

詳細情報

氏名: _____

医療歴 _____

基準血圧: _____

基準体温: _____

神経損傷部位: _____

かかりつけの医師・病院: _____

電話番号: _____

アレルギー: _____

緊急連絡先 _____

緊急連絡先電話番号: _____

関係: _____

電話番号: _____

このプロジェクトの資金の一部には、米国民衆福祉省コミュニティ生活局(ワシントンD.C.20201)、助成番号90PR3001による助成金が充てられています。政府助成金を授けられたプロジェクトの関係者は、その知見や結論を自由に表現することが推奨されています。したがって、ここに示す視点や見解は、必ずしもコミュニティ生活局の公式見解ではない場合があります。

成人版
自律神経反射異常(AD)



概要:
自律神経反射異常(AD)は、脊髄損傷者に見られる症状で、神経損傷レベルよりも下の部位への有害、有痛性、または悪影響を及ぼす刺激によって、突然血圧が上昇(最大血圧が平常時より20〜40mmHg上昇)します。この状態は、交感神経反射の過剰が原因で、主に損傷部位が胸部T6レベルよりも上の場合に生じます。放置した場合、発作、卒中、さらに死につながる可能性があります。

自律神経反射異常は医療緊急事態です。

一般的な原因:

- 膀胱の拡張
- 便秘
- 褥瘡
- 骨折
- 火傷
- 尿路感染症
- 足の巻き爪
- 神経損傷レベルより下の部位に痛みや不快感を生じさせるあらゆる状態または行為